

令和5年度 砺波市デジタル化推進計画個別施策の進捗状況について

計画の推進に関する施策	主 な 取 組 予 定
(1) マイナンバーカード等を活用したオンライン手続の推進及びマイナンバーカードの普及に係る取組	<ul style="list-style-type: none"> ・スマート窓口システムの対象手続きの拡充 転入・出生の際に頻度の高い国民健康保険、国民年金、子育て関係の届出書 10手続き (令和6年3月1日稼働) →完了 ・国のぴったりサービスからの電子申請受付を開始 (令和5年4月1日から受付開始) →完了
(2) AIやRPAなど先端技術の活用による事務効率化とオープンデータの推進	<ul style="list-style-type: none"> ・県共同調達RPA(ロボットによる自動化)によるデータ入力処理(精神手帳、自立支援医療受給者証判定結果入力)を運用開始(令和5年4月1日稼働)また、市税の口座振替登録データ入力の実証事業を令和5年11月から12月に実施→完了 ・市ホームページでのAIチャットボットの運用を開始(令和6年2月1日稼働)→完了
(3) 利用の機会等の格差の是正に係る取組	<ul style="list-style-type: none"> ・Twitter、Instagramによる情報発信を継続 ・高齢者向けスマホ・タブレット講座の開催促進 →行政出前講座2回29名 デジタル活用支援講習会21回、132名 ・子育て支援アプリ「となみっ子なび」と市ホームページの連携により、アプリに子育て最新情報を配信 →完了 ・市ホームページの子育て支援情報まとめページを見やすく改修(令和5年10月1日公開)→完了
(4) 自治体の情報システムの標準化・共通化	<ul style="list-style-type: none"> ・国の標準システムへ移行に向け調査・分析を実施(固定資産税、国民健康保険等の6業務)→完了 ・国の標準システムへ移行に向け外字(市独自で定義した文字)の標準文字との同定作業を実施→完了 ・県共同利用型クラウドシステム(内部事務系)へ移行(令和5年4月1日新システム稼働)→完了 ・県共同利用型クラウドシステム(文書管理システム)の導入に向けた準備(令和6年4月1日稼働予定)
(5) 「新しい生活様式」への対応に係る取組	<ul style="list-style-type: none"> ・テレワークの推進に向け個人番号系利用者を除く本庁勤務職員にテレワーク用タブレットを貸与(令和6年3月1日に150台整備)→完了 ・市立の保育所と認定こども園(6か所)における①延長保育料②一時預かり利用料③園児給食費のキャッシュレスへの対応 →令和6年1月より開始 →完了
(6) セキュリティ対策の徹底	<ul style="list-style-type: none"> ・県セキュリティクラウドへの継続参加→完了